

『続 武力で平和は創れない 街なかの改憲不要論』 好評頒布中

音声版もできました！

改憲は必要ではない。街で改憲論者にであったら、一人ひとりが自分のことばで、改憲不要論を広めましょう。

10年ぶりに新しくなった（新）非武装パンフ「続 武力で平和は創れない」をご活用ください。

内容 以下の質問に市民意見広告運動事務局が改憲不要の立場から答えます。

1. 太平洋への進出をねらう中国や、核ミサイルを開発している北朝鮮への「抑止力」は必要ではないか？
2. 尖閣諸島や竹島など日本の領土を実力で守るためにも軍備は必要ではないか？
3. 憲法前文に「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼してわれらの安全をはかろうと決意した」とあるが、北朝鮮や中国の指導者は信頼できるのか？
4. 国際社会で名誉ある地位を占めるにはお金や汗だけでなく「血」の貢献も必要ではないか？
5. 自衛隊が参加するPKOの実態に合わせて、今の憲法は変えるべきではないか？
6. 自衛隊が違憲というなら、改正して合憲としたほうがよいのではないか？
7. 70年間憲法を変えないのはおかしいのではないか？
8. 日本国憲法はGHQに押しつけられたものなのだから変えるのはあたり前ではないか？
9. 東日本大震災やパリ同時多発テロなど、大災害や大規模テロへの備えに、緊急事態条項の新設は必要ではないか？

このほかに寄稿として

「憲法24条改憲論の問題について」太田啓子弁護士、
「沖縄の米軍基地は日本の防衛に取って必要か」沖縄平和運動センター山城博治議長、
日本ペンクラブ会長の吉岡忍さんのコラム「テロから身を守るために権利の制限が必要か 特定秘密保護法・安保法制・共謀罪に関して」を掲載しています。

また、このほど音声版としてCD2枚組を作りました。小さな文字は読みにくくてという方、また、忙しくて読む暇がないという方にもご活用いただけます。頒価・送料は紙版と一緒にです。

ご注文は裏面の申し込み用紙にご記入の上、ファクスまたは郵便でおくってください。

市民意見広告運動 事務局



FAX 03-6435-2031

〒 108-0073 東京都港区三田 3-4-17-206

市民意見広告運動 行

※ 「続・武力で平和はつぐれない」を申し込みます。

申し込み部数 紙 版 部

音声版 部

ご住所

〒

お名前

お電話番号

※パンフレット送付時に振替用紙を同封しますので、それを使ってご送金下さい。

FAX 03-6435-2031